

本学の起業家養成の事業が益々充実

～在学生と卒業生の夢や企画を応援する本学卒業生が主催するクラウドファンディングサービスが本格運用「筑波フューチャーファンディング (TFF)」～

筑波大学は、起業家教育を推進するため、筑波みらいの会（本学出身経営者の会）と連携し、みらいの会が運営する「筑波クリエイティブ・キャンプ (TCC)」に加え、「筑波フューチャーファンディング (TFF)」の協力を得て、起業を目指す学生や社会貢献をする学生を応援していきます。

■趣旨

筑波大学では、筑波みらいの会（本学出身経営者の会）の協力を得て、毎年多くの起業家を生み出す“シリコンバレー”となることを目指し、そのサイクルを生み出す一歩として、起業プランを考える「筑波クリエイティブ・キャンプ (TCC)」を昨年度から開催しており、本年度からは、本学卒業生で前 LINE(株)代表取締役社長の森川亮氏を本学客員教授として招へいし、TCC を正規の授業としました。

この流れをさらに強め、“日本のシリコンバレー”へと近づく第 2 歩目として、筑波みらいの会は、資金調達に協力する「一般社団法人 筑波フューチャーファンディング (TFF)」を設置し、在学生と卒業生の夢や企画を応援するクラウドファンディングサービスを昨年より学生の起業やその前段階の企画を支援するシード資金の提供方法として TFF のβ版を準備、4 案件を取り扱ってきました。

■これまでの実績 (4 件)

- 【サクセス達成】稀代のクリエイターが取り組む「動画自動生成エンジンの開発」
2014 年度 筑波クリエイティブ・キャンプ (TCC) 優勝企画。世界で初めての「文字情報から自動で動画を生成するエンジン」づくりに必要なサーバー費用などを募集し、235,294 円を集めた。最終的にテストエンジン「depthee」が完成し、現在は Motionium という名前でサービスを準備中。<http://motionium.com/>
- 学生農家が取り組む「規格外野菜」ビジネス
2014 年度 筑波クリエイティブ・キャンプ (TCC) 準優勝企画。提案者は学生生活中的の農家でのアルバイト経験から、不格好な「規格外野菜」が捨てられていく現状を見て、「規格外野菜」の新たな流通を生み出したいと決心、ワゴン販売などを始める。TFF ではそのビジネスを大きくするため野菜の輸送に必要な運搬車両の購入費を募集した。
- 【サクセス達成】筑波大学と地域をつなぐ「ボランティアフェスタ 2014 in 筑波大学」を開催したい！
学生の力を必要とする地域社会・NPO と大学生をつないできた学生ボランティアセンター ピアラと大学の夢応援組織「T-ACT」がコラボレーションし、より多くの学生が地域を知り関わり合えるイベント「ボランティアフェスタ」を企画。冊子印刷代などを募集し、36,000 円を集めた。イベント自体も 2014 年 12 月 14 日に無事開催されメディアなどで取り上げられた。

- 【サクセス達成】「学生 YOSAKOI」企画チーム “No NAMÉ.” 迫力満点の 100 名演舞で大学をアピールしたい！

筑波大学を代表する YOSAKOI サークルをつくり、筑波大生の元気さを通じて大学をアピールしたい。その思いに 212,000 円の寄付が集まり、30 名の学生が「ゆいまつり」という地域のお祭りで演武を披露し無事サークルが結成されました。

■今後の展開

今後、クラウドファンディングサービスの 1 年間の運用経験を踏まえ、本格運用する「一般社団法人 筑波フューチャーファンディング (TFF)」の協力も得ながら、本学学生が暖めている起業の企画やサークル等の夢や企画なども含めて、実現を目指していきます。

まず、TFF の本格稼働の第 1 弾は、学生サークル「つくばけやきっず」です。「つくばけやきっず」は大学病院の小児病棟の子ども達のためにイベントを企画・実行しています。実行されるイベントの一つにゆめ花火があります。これは大学の附属病院に入院していてなかなか外に出られない病気の子どもの「こんな花火が見たい」という夢の花火を、子どもたちの絵を基に作り、打ち上げてしまうという今年で 5 年目となる企画です。

本学では、この企画を皮切りに、TFF の協力を得て、毎年 5 件前後の案件を厳選、支援を形にしていきたいと思えます。

■筑波みらいの会

2012 年 5 月、本学基金事業室（現、連携・渉外室）の呼びかけに伴い集まった「筑波大学出身経営者の会(仮)」を母体として、組織体制を構築。2013 年 5 月から呼称を「筑波みらいの会」と改めて卒業生による自主運営を開始した。主な活動目的として①経済界で活躍する卒業生同士の交流機会創出、②大学や学生への支援実施、③大学から経済界で活躍する卒業生への連絡パイプ役を掲げるが、現在は②の一環である学生の起業支援に注力している。

■TCC

2014 年 7 月、本学と筑波みらいの会が共催した 3 日間にわたる学生起業家養成キャンプ。筑波みらいの会の学生起業支援の一環として、CYBERDYNE 山海 CEO、インテル日本法人の吉田前社長、LINE 創業者で現 cchannel の森川社長、「きれいなおねえさんは好きですか？」等のキャッチコピーで有名な一倉社長、タリーズコーヒージャパン創業者の松田議員、博報堂の三神執行委員など筑波大出身の経営者・つくば市を代表する企業の経営者を集めて学生と 3 日間を共にしてもらい、学生は起業プランを起案・ブラッシュアップし、メディアを前に発表してもらおう機会を提供でき、大盛況となった。

2015 年度からは大学として単位を設け、通年開催の開設授業科目とした。

■本件に関するお問い合わせ先

筑波大学 連携・渉外室
担当者名 : 山田 哲也

■TFFの法人概要

商号 : 一般社団法人 筑波フューチャーファンディング
代表者 : 代表理事 佐々木 敦也
所在地 : 〒110-0015 東京都台東区東上野 1-25-3 小松和東上野ビル 502
設立 : 2014年5月
事業内容 : (1) (日本初の大学系)クラウドファンディング運営
(2) 起業・経営コンサルティング
(3) 経済活性化等の調査・研究
URL : <http://www.tff.or.jp/>

■法人に関するお問い合わせ先

企業名 : 一般社団法人 筑波フューチャーファンディング
担当者名 : キュレーター／染谷 悟、 代表理事／佐々木 敦也

■Web サービス概要

海外では2013年より米国カリフォルニアでリリースされたALUMNIFUNDERS (<http://www.alumnifunder.com/>)がカリフォルニア大学バークレー校などの支援を行っていますが、日本としては初の大学系クラウドファンディングサービスとなります。

暖めている夢や企画を実現したい筑波大学の在学生・卒業生がTFFを通じて企画内容や必要な資金を発表。提案者はTFFと共にその情報をより多くの方へ届け共感を得ていくことで、必要な資金を「寄付」の形で集めていきます。

提案時に「必要」と発表した資金分の満額以上寄付が集まれば、集めた寄付金総額の85%が提案者に(15%は手数料としてTFFへ)振り込まれますので、この資金を使って自身の暖めた夢や企画を実現して頂きます。

サービス名称 : 筑波フューチャーファンディング (TFF)
公式リリース日 : 2015年9月24日
サービスURL : <http://www.tff.or.jp/>
サービス利用料 : 無料 (プロジェクト成立時に集めた金額の15%を手数料として頂きます)